

みしま通信 平成27年 新年号



発行責任者:公明党 河内長野市議会議員 三島克則

住所:河内長野市高向 838 番地の 1

TEL&FAX:0721-52-6158 携帯:090-9709-4611

メールアドレス:m-340@gaia.eonet.ne.jp

ホームページ:<http://komei-mishima.jimdo.com/> または 三島かつのり で検索



～ごあいさつ～

あけましておめでとうございます。

昨年の総括を踏まえ、新たな決意で常に現場に入り、皆様のお声を聞き、実現のため行動し、「地方創生」「河内長野創生」にむけ今年一年、全力で走り続けて参ります。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



皆様のお声が「カタチ」となりました！

昨年、皆様からお寄せ頂いた声が カタチ となりました一部を紹介いたします。

●汐の宮町 カーブミラーの設置



●向野町 溝に溜まった土砂の除去



きれいになりました。

●市町西町 カーブミラー、防犯灯の設置



LEDの防犯灯で
明るくなりました。

●上原西町 草の剪定、倒竹の処理



見通しよく
スッキリしました。

●高向（西松住宅付近）深い側溝の安全対策



反射板を設置しました。



議会質問により実現しました！

- 安否情報をまとめて検索できるWebサイト「J-anpi」を市のホームページにリンク。
J-anpiとは大規模災害時に通信会社や自治体、報道機関が収集した安否情報をまとめて検索・確認できるWebサイト。



- 災害対応カードゲーム教材「クロスロード」の推進。
クロスロードとは、「重大な分かれ道」、「人生の岐路」のことであり、阪神淡路大震災で実際に災害対応にあたった神戸市職員が経験した難しい状況判断がカードとして出題。参加者が、災害対応を自らの問題として考え、様々な意見や価値観を参加者同士が共有。ゲームを通じ、災害の備えが重要であることの防災教育教材。（平成26年9月28日に千代田公民館にて実施されました。）



市議会公明党が取り組んできた一例。

- 子ども医療費の通院費の助成が小学校6年生までに。（平成27年4月から中学校3年生に拡大）
- 妊婦健康診査 11万6840円に拡大。
- 放課後児童会 小学校5年生までに。（平成27年4月から小学校6年生までに拡大）



平成27年度の予算要望を市に提出しました。

- 1、新地方公会計制度への移行準備として資産台帳等の整備事業の開始
- 2、リース方式等による太陽光発電の実現や、その他再生可能エネルギー（小水力・地熱など）に対する取り組みの強化
- 3、企業や学校等の本格誘致及び地元起業家の育成事業の展開
- 4、農業体験や営農支援を目的とした「農業民泊」や障がい児・者等の就労支援を目的とした就農促進事業の実施
- 5、転入・定住促進策の拡充
 - ・子育て、若年夫婦マイホーム取得制度の充実
 - ・空き家バンク制度の実効性の向上
 - ・3世代同居近居促進支援策の実施
- 6、奥河内構想の充実
 - ・奥河内構想の広域化の促進と千石谷の具体的活用
 - ・高野山開創1200年記念事業とのタイアップ
- 7、子育て支援策の拡充
 - ・中学校3年生までの子ども医療費通院助成の実施
 - ・「放課後児童会」の6年生まで拡大と「放課後子ども教室」の開催日数、時間の拡充
- 8、健康事業の拡充
 - ・ピロリ菌の有無を調べる胃癌リスク検診の導入及び助成制度の実施
 - ・脳ドック検診の一部助成事業の実施
- 9、地域の実情に合わせた地域包括ケアシステムの策定及びコミュニティバス（モックルバス）路線の見直し
- 10、自主防災組織率100%達成に向けた災害図上訓練（DIG）の取り組みの実施